

一般社団法人 全国子どもの貧困・教育支援団体協議会
2021年度 事業報告

報告対象事業期間

2021年6月1日～2022年5月31日

主な活動内容

1. 「子どもの貧困対策法成立8周年 院内集会」の共催・共同提言

6月21日、「子どもの貧困対策法成立8周年 院内集会」に当会代表理事の青砥が登壇し、共催の他団体とともに共同提言を行った。

当会からは、生活困窮者自立支援制度の学習・生活支援事業の拡充として、必須事業化、国の費用負担（補助率）を「1/2」から「2/3」へ、という内容を中心に提言した。

<院内集会の様子>

<https://www.youtube.com/watch?v=Z6NgKF5GvPg>

※当会代表理事 青砥からの提言部分は[30:15～32:15]

<共同提言>

<https://www.usnova.org/wp-content/uploads/2021/06/teigen-210621.pdf>

2. 生活困窮者自立支援法の改正に向けたオンラインでの意見交換会の開催

8月30日、2023年に予定されている生活困窮者自立支援法の改正に向けた会員団体間での意見交換会を実施した。

同意見交換会での討議内容を踏まえアップデートした提言をもとに、10月4日に内閣府、10月8日に厚生労働省との意見交換会を実施した。コロナ禍を経た生活困窮家庭の子どもたちの実態、及びコロナ禍を経た中での支援の拡充が必要だということをご理解いただいた。

3. オンラインイベント「コロナ禍での学習支援の取り組み」の開催

12月18日、会員団体における様々な取り組みを、広く、行政、企業、NPO等に知ってもらうためのオンラインイベント「コロナ禍での学習支援の取り組み」を開催した。

当日は、認定NPO法人 Kacotam（北海道）理事長の高橋氏、NPO法人アスイク（宮城県）代表理事の大橋氏、NPO法人ビーンズふくしま（福島県）アウトリーチ事業支援員の武藤氏にご登壇いただき、他団体の今後の活動のヒントになるような事例・取り組みのご紹介、また、そうした活動を支える組織・団体・ネットワークの作り方についてご講演いただいた。

4. 「教育支援団体個別支援プログラム supported by 日本生命」の実施

日本生命保険相互会社様のご支援を受け、全国各地で生活困窮家庭の子どもに対する教育支援活動を行っている非営利の団体を対象とした伴走支援プログラム「教育支援団体個別支援プログラム supported by 日本生命」を実施した。

採択団体は、認定 NPO 法人 Kacotam（北海道）、NPO 法人ターサ・エデュケーション（群馬県）の2団体であり、7月から翌年3月までの約9カ月間にわたり伴走支援を実施し、4月12日に成果報告会も開催した。

また、同プログラムについては、日本生命保険相互会社様から2022年度も継続してご支援いただくことが決定し、採択団体も2団体から3団体に拡大した。なお、2022年度の採択団体は、一般社団法人ひふみよ（北海道）、NPO 法人志塾フリースクールラシーナ（大阪府）、きたく部（大分県）の3団体である。

5. 企業とのマッチング事業

2021年度も多く企業のみなさまから様々なご支援をいただき、会員団体のみなさまにお繋ぎさせていただいた。

<ご支援企業（五十音順）>

- ・株式会社学研ステイフル様 / 学習教材、文房具等
- ・株式会社学研プラス様 / 児童向け図書
- ・株式会社Z会ソリューションズ様 / 学習教材
- ・株式会社ナック様 / 文房具
- ・ニッセイ商事株式会社様 / 文房具等
- ・日本コーバン株式会社様 / 子ども用マスク
- ・日本生命相互保険会社様 / 文房具、オリンピック関連品等

6. 啓蒙活動

当会ホームページ、並びに Facebook ページにて、子どもの貧困や教育支援に関する情報発信を実施した。

7. その他の活動

➤ 金融庁主催「Regional Banking Summit (Re:ing/SUM)」への登壇

金融庁が主催する「Regional Banking Summit (Re:ing/SUM) ×日経地方創生フォーラム」におけるセッション「子どもの貧困問題解消に向けて地域金融機関が出来る7つのこと」に当会副代表理事の渡辺が登壇した。

<登壇の様子>

<https://channel.nikkei.co.jp/reingsum2022/02121700.html>

➤ **参議院自民党勉強会への登壇**

参議院自民党における「不安に寄り添う政治のあり方勉強会」に当会代表理事の青砥が登壇した。

＜登壇の様子＞

<https://www.youtube.com/watch?v=Fd1UYU7cNX0>

➤ **「孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」への入会**

内閣官房 孤独・孤立対策担当室からお声がけいただき、孤独・孤立対策に関する、官・民・NPO等の取組の連携強化の観点から、新たに立ち上がった「孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」へ入会した。

➤ **「MinecraftCup2021 全国大会」大会アドバイザーへの就任**

当会代表理事の青砥が昨年度に引き続き、「MinecraftCup2021 全国大会」の大会アドバイザーに就任した。

会員団体、協力団体について

会員団体については、2021年5月末時点で69団体となった。また、協力団体としては2団体からのご賛同をいただいている。

理事会の開催について

2021年度、理事会を全5回開催した（①8月9日、②10月4日、③12月6日、④3月14日、⑤4月25日）。

理事会では、各理事が当会の運営方針、活動計画等について協議した。

一般社団法人 全国子どもの貧困・教育支援団体協議会
2021年度 事業報告附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項

◆特記事項なし